

もし、あなたの地区に 避難準備情報、避難勧告が 発令されたら……



逃げる?!

逃げない?!

平成 28 年 9 月 20 日(火)夕方、台風 16 号の影響で降り続いた雨により、長野市内に「避難準備情報」「避難勧告」が発令されました。しかし、その地域の全員が避難したわけではありません。
自分は避難した方が良いのか？それとも家で様子を見てもよいのか…？

「自分の家は大丈夫？危険？どっち…？」



まずは、確認しよう！

「ハザードマップ」を見てみよう！



「洪水ハザードマップ」と「土砂災害ハザードマップ」の両方を見て、自分の地域の危険度を知りましょう。
また、避難経路を事前に確認しておきましょう。

※ハザードマップは該当地区の各家庭に1部ずつ配付されています。
見当たらない場合はお近くの支所か市役所に聞いてください。

～自分の地域が載っているマップを手に入れよう！～

洪水ハザードマップ

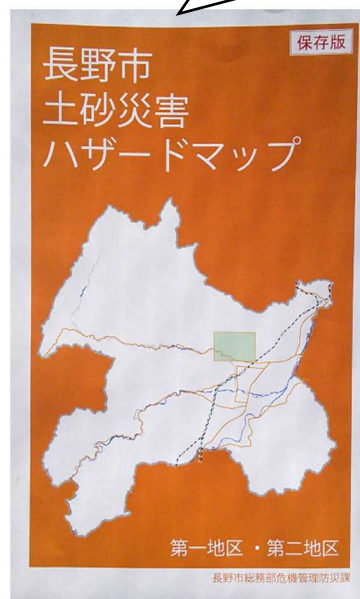
自分の家の場所が黄、緑、青色になっていたら洪水の危険があります！



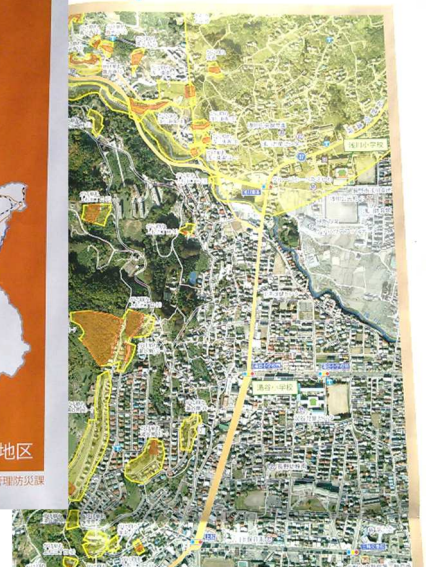
※このマップは大きな川だけが対象。近くの小さな川がはん濫する危険もあるので注意しましょう！

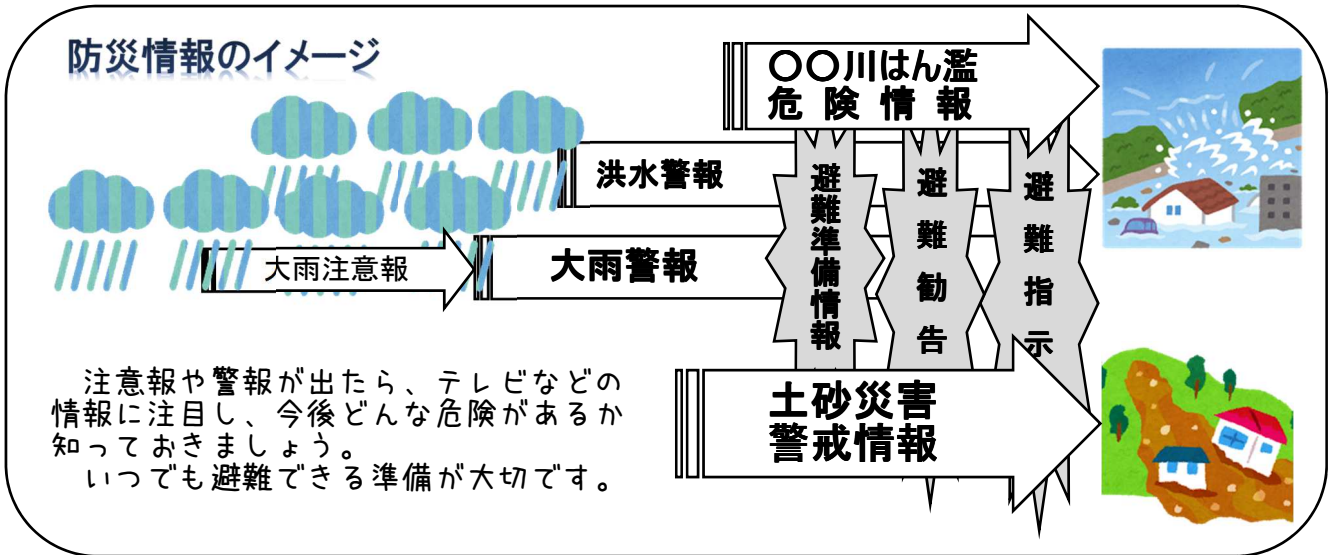
土砂災害ハザードマップ

自分の家の場所が黄色や赤色の線で囲まれていたら、土砂災害の危険があります！



航空写真になっているから、わかりやすい！





～避難情報の意味は…？～

避難情報の種類とその意味		もし、あなたの地域が該当したら…？
避難準備情報	いつでも避難ができるよう準備しましょう。避難に時間がかかる人は避難を始めましょう。(高齢者、障害者、乳幼児など)	「ハザードマップ」で危険な場所に指定されていたら、避難情報に従ってください。避難所までの道のりが危険な場合(※)は、近くの頑丈な高い建物や自宅内の安全な場所で待機して！(※真夜中の大雨時や、水が腰まであるときなど)
避難勧告	避難場所へ避難しましょう。	
避難指示	すぐに避難しましょう。避難中の人はすぐに避難を完了しましょう。外が危険な場合は、自宅のより安全な場所に避難しましょう。	

■ 指定避難場所や安全な場所

■ 近隣の高い建物等への移動や、建物内の安全な場所(土砂から遠い部屋等)での待機

長野市では、パソコンや携帯に防災情報をメール配信しています。誰でも登録できます。長野市ホームページ「**防災情報ポータル**」をご覧ください。

携帯電話を持っていない聴覚障害者は、FAXで防災情報を受信することができます。※登録が必要です。希望者は障害福祉課へ！

FAX 224-5093

